



なごや子ども市会 特集号

名古屋市会では、名古屋市内に在住・在学する小学5・6年生を対象に、自分たちが住むまちの議会を体験し、市政に対する興味・関心を高めていただくため、8月19日(日)に「なごや子ども市会」を開催しました。子ども市会では、6つの委員会(グループ)に分かれ、メインテーマ「大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう! ~届け、わたしたちの思い~」のもと、名古屋市の施設見学や本会議で意見を発表するための事前の話し合いを行い、そこでまとめ上げた思いと決意を「なごや子ども市会宣言」として採択しました。



子ども議員のみなさん

なごや子ども市会宣言

1 きれいで環境にやさしいまちづくり

~私たちは、名古屋が「きれいで環境にやさしいまち」になってほしいと願っています。そのために、私たちは、タバコやゴミのポイ捨てをなくすための環境イベントに取り組んでいきます。また、二酸化炭素を減らすため、花や木を植えたり、緑のカーテンをつくったりする活動にも取り組んでいきます。

2 いのちを大切に、思いやりのあるまちづくり

~私たちは、名古屋が「いのちを大切に、思いやりのあるまち」になってほしいと願っています。そのために、私たちは、東日本大震災の被災地に支援をしながら、常に協力の姿勢を保つことに取り組んでいきます。また、人と人や動物と触れ合える場をつくり、動物愛護の法律を知ってもらうためにチラシなどをつくることにも取り組んでいきます。

3 名古屋の歴史をつなぐまちづくり

~私たちは、名古屋が「歴史を未来へつないでいくまち」になってほしいと願っています。そのために、私たちは、歴史の施設にみんなで出かけ、体験したり、資料をつくったりして、名古屋の歴史のすばらしさを伝えていきたいと思ひます。また、マンガやポスターなどをつくり、歴史を通じて名古屋に興味を持ってもらうことに取り組んでいきます。そして、昔の人の生活や習慣を自分たちの生活に取り入れ、歴史のおもかげが残るまちにしていきたいと思ひます。

4 自然に親しみ、生き物を大事にするまちづくり

~私たちは、名古屋が「自然に親しみ、生き物を大事にするまち」になってほしいと願っています。そのために、私たちは、農業センターの良さを他の人にも知ってもらい、緑のカーテンづくり、ゴミを減らす、生き物を大切にするなどの活動に取り組んでいきます。また、動植物と私たちの命を支え合うまちづくりの学習にも取り組んでいきます。

5 水やエネルギーを大事にするまちづくり

~私たちは、名古屋が「水やエネルギーを大事にするまち」になってほしいと思ひます。水や石油・石炭などのエネルギーは限りある資源です。限りある資源を守るため、私たちは、シャワーを流しっぱなしにするなど、無駄な水を使わないようにします。また、車にあまり乗らずに公共交通機関を利用したり、天ぷら油を捨てずにエネルギーとして再利用したりします。これらのことに気をつけて節水やエネルギーの節約に取り組んでいきます。

6 安全で安心してくらせるまちづくり

~私たちは、名古屋が「安全で安心してくらせるまち」になってほしいと願っています。そのために、私たちは、あいさつ運動で地域とのつながりを大切に、ポスターなどで交通安全についての呼びかけを行うことに取り組んでいきます。また、一人ひとりがいざというときに冷静に判断することにも取り組んでいきます。

私たち一人ひとりが、これらのことに取り組んでいくことを、ここに宣言します。平成24年8月19日 なごや子ども市会

「なごや子ども市会宣言」が採択されるまでの子ども市会の流れについては、2・3面をご覧ください。

「なごや子ども市会宣言」採択までの道のり

1日目 事前説明会

7月14日の事前説明会では、6つの委員会(グループ)に分かれて、7月20日に見学する施設をどこにするか話し合っていました。その後、本会議場で東日本大震災の被災地である陸前高田市のビデオを見た後に、みんなで陸前高田市の子どもたちに向けたビデオレターの撮影を行いました(写真右)。

子ども市会 委員会のテーマ

- 第1委員会・・・きれいで環境にやさしいまちづくり
- 第2委員会・・・いのちを大切に、思いやりのあるまちづくり
- 第3委員会・・・名古屋の歴史をつなぐまちづくり
- 第4委員会・・・自然に親しみ、生き物を大事にするまちづくり
- 第5委員会・・・水やエネルギーを大事にするまちづくり
- 第6委員会・・・安全で安心してくらするまちづくり



最終日 子ども市会 本会議

子ども市会の本会議では、まず本会議場で陸前高田市から送られてきたビデオレターの上映を行いました。その後、委員会ごとに、施設見学や話し合いをもとに考えた「委員会の意見」の発表を行いました。最後に、「なごや子ども市会宣言」を全会一致で採択しました。

「委員会の意見」については4面を、「なごや子ども市会宣言」の内容については、1面をご覧ください。

なお、子ども市会本会議については、名古屋市ウェブサイト(市会情報)にて録画中継をご覧いただけます。ぜひご視聴ください。

陸前高田市とのメッセージ交換

陸前高田市のみなさん、力を合わせて未来を作りましょう!

陸前高田市の子どもたちからのメッセージ

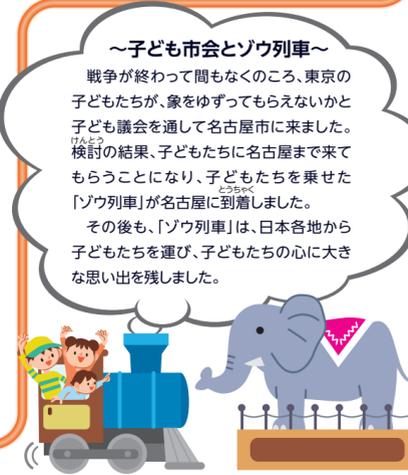
- 励ましの言葉をくれたみなさんに心からお礼を言いたい。
- 名古屋はとてもいいところと聞いたので、いつか行ってみたい。
- 私たちが東日本大震災で経験したことが、少しでもみなさんの役に立てばうれしい。
- これからも協力してがんばっていきましょう。



田口嵐士 子ども議長(右)と鰐部琴 子ども副議長(左)



「なごや子ども市会宣言」を発表しました。



～子ども市会とゾウ列車～

戦争が終わって間もなくのころ、東京の子どもたちが、象をゆずってもらえないかと子ども議会を通して名古屋市にきました。検討の結果、子どもたちに名古屋まで来てもらうことになり、子どもたちを乗せた「ゾウ列車」が名古屋に到着しました。その後も、「ゾウ列車」は、日本各地から子どもたちを運び、子どもたちの心に大きな思い出を残しました。

7月14日

7月20日

7月27日

8月19日

2日目 事前研修会①

7月20日の事前研修会では、それぞれの委員会に分かれて名古屋市の施設を見学しました。その後、委員会ごとに委員長と副委員長を決めて、子ども市会本会議で発表する内容について話し合いました。

五条川工場を見学した第1委員会の意見



ゴミ焼却施設の五条川工場では、たくさんのゴミが焼却される様子を見学しました。燃やした後の灰を再利用しているところは環境にやさしいと感じました。私たちは五条川工場を見学して、ゴミを出さないように心がけたいと思いました。

五条川工場 みんなが出したごみを燃やして処理する工場で、燃やした後の灰を溶かして砂として利用できるような灰溶融炉など、環境にやさしい技術がたくさん使われている施設です。
場 所：愛知県あま市中富津奥野
●見学をご希望の方は、下記の連絡先までお問い合わせください。
受付時間：午前8時30分から午後5時(土・日曜日、12月29日から1月3日、祝日及び休日を除く)
電話番号：052-449-2010 ファックス番号：052-449-2011

動物愛護センターを見学した第2委員会の意見



管理棟にいる犬や猫、そして、その犬や猫を殺処分するための機械を見ました。人間の勝手な理由で大切な命が粗末にされていることを知って、とても悲しい気持ちになりました。どうしたら殺処分を減らせるのか、真剣に考えなければならないと思いました。

動物愛護センター 迷子になったり、飼えなくなった動物などを収容し、飼い主探しや殺処分している施設です。愛護館では犬とふれあうことができ、動物とのふれあいを通してのいのちの大切さや正しい飼い方を伝えています。
場 所：名古屋市千種区平和公園二丁目106番地
開館時間(愛護館)：午前9時30分から午後4時30分(月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)は休館日となります。)
電話番号：052-762-0380

農業センターを見学した第4委員会の意見



名古屋コーチンのひよこの触れ合い、牛の乳しぼり、ピーマンの収穫などの体験をしました。農業センターではわたしたちの命を支える動植物をたくさん見ることができ、この光景を、未来の名古屋にも残していきたいです。

農業センター 「野菜」と「ちく産」がテーマの農業公園で、農業に親しみながら、ゆったりと憩うことのできる施設です。
場 所：名古屋市天白区天白町平針黒石2872番地の3
開園時間：午前9時から午後4時30分(月曜日(国民の祝日または振替休日の場合は直後の平日)、年末年始(12月29日から1月3日まで)は休園日となります。)
電話番号：052-801-5221

名城水処理センターを見学した第5委員会の意見



最初はくさくて汚い水が流れているのでとても驚きましたが、微生物を使って安全に水をきれいにしているのだと分かりました。今回の見学を終えて、油などをそのまま流さないように気をつけたり、水を大事に使っていききたいと思いました。

名城水処理センター みんなが手を洗ったりトイレで使ったりして汚れた水をきれいな水にして川や海にかえす施設です。
場 所：名古屋市北区名城一丁目3-3
●見学をご希望の方は、下記の連絡先までお問い合わせください。
受付時間：午前9時30分から午後4時30分(月曜日(月曜日が休日の場合は直後の平日)、年末年始(12月29日から1月3日)を除く)
電話番号(下水道科学館)：052-911-2301
※館内リニューアルのため、平成24年11月9日(金)まで見学はお休みいたします。

見晴台考古資料館を見学した第3委員会の意見



見晴台考古資料館は、昔の土器などを発掘し、その技術を調べていました。その技術は、今にも伝えられていることを学びました。名古屋のみなさんに昔の人の技術のすばらしさを伝え、歴史あるまちを守りたいです。

見晴台考古資料館 見晴台遺跡や市内の遺跡から発掘されたものの展示や、発掘調査を行う施設です。
場 所：名古屋南区見晴町47
開館時間：午前9時15分から午後5時(月曜日(休日にあたる場合はその翌平日)、毎月4火曜日(休日を除く)、年末年始(12月29日から1月3日)は休館日となります。)
電話番号：052-823-3200
※空調設備改修工事のため、平成24年10月1日(月)から31日(水)まで臨時休館いたします。

防災指令センターを見学した第6委員会の意見



心臓マッサージのやり方やAEDの使い方を体験しました。また、防災指令センターのおかげで名古屋が守られていることを知り、安心感をもてました。多くの方がセンターを知り、交通マナーなどをしっかり守り、火災や交通事故が起こらないようにしていきたいです。

防災指令センター 名古屋市内の119番通報を全て受けていて火災現場などから一番近い消防車や救急車をコンピューターを使って選びだし、すばやく出動指令を出しています。
場 所：名古屋市中区三の丸三丁目1番1号(名古屋市役所東庁舎8階)
電話番号(消防局情報指令課)：052-972-3524

3日目 事前研修会②

7月27日の事前研修会では、それぞれの委員会に分かれて、子ども市会本会議で発表する「委員会の意見」を話し合っていました。その後、「なごや子ども市会宣言」の内容とそれを発表する代表者を委員会ごとに1人決めました。6つの委員会が終わった後、子ども議員が全員本会議場に集まり、子ども議長と子ども副議長を決めました。



▲委員会での話し合いの様子



▲子ども議長選出の様子

子ども市会本会議で発表された「委員会の意見」



子ども市会の本会議では、施設見学や委員会での話し合いをもとに考えた「委員会の意見」について、ひとりずつ発表を行いました。各委員会で発表された意見の一部をご紹介します。

第1委員会 きれいで環境にやさしいまちづくり

- ペットボトルを捨てるとお金が返ってくるようなシステムを導入すれば、ゴミを減らせると思う。
- 道路のそばに花や木を植えて、空気をもっときれいにしたい。
- 緑のカーテンを歩道に作れば、空気がきれいになると思う。
- ゴミ捨てについて、地域で劇やイベントを開催すると思う。



第2委員会 いのちを大切に、思いやりのあるまちづくり

- 犬や猫を飼う前に、自分の生活が動物を飼うのに適しているか確かめれば、捨て犬や捨て猫の数を減らせると思う。
- もっと多くの小学生に動物愛護センターを見学してもらい、それを周りの大人に伝えてほしい。
- 地域の人や小学生が保育園の子どもと遊ぶ機会を作れば、小さな子どもに対する思いやりの気持ちを育てることができると思う。



第3委員会 名古屋の歴史をつなぐまちづくり

- 名古屋の歴史について、マンガクイズラリーやスタンプラリーを開催すれば、楽しく歴史を勉強できると思う。
- 名古屋の歴史を学ぶ資料館をもっと増やせば、歴史に興味を持つ人が増えると思う。
- 昔の人の生活習慣を今の生活に取り入れて、名古屋の歴史のおもかげを残していきたい。



第4委員会 自然に親しみ、生き物を大事にするまちづくり

- 農業の体験学習をもっと多くの小学校で行って、動物や植物を育てる環境について関心を持ってもらいたい。
- 学校に木をもっと植えたり、ビオトープを作ったりして、生き物の大切さを知る機会を増やしてほしい。
- 農業センターのように、植物や動物と直接触れ合える場所をもっと増やしてほしい。



第5委員会 水やエネルギーを大事にするまちづくり

- 健康で清潔な暮らしを守るために、一人ひとりが水を汚さない努力をする必要があると思う。
- 節水や節電を進めるために、イベントやポスターでもっと呼びかけを行ったほうがいい。
- 下水の流れを利用した水力発電や太陽光発電で電気を作ってほしい。
- 無駄に水を使わないよう心がけたい。



第6委員会 安全で安心して暮らせるまちづくり

- 曲がり角にカーブミラーや車観測機を設置すれば、出会い頭の事故をもっと減らせると思う。
- 倒れている人を見つけたときに何をすべきか、対処策を一人ひとり知っておくべきだと思う。
- あいさつ運動を進めて、みんなの心を明るく、笑顔があふれるようにすれば、安全で安心して暮らせるまちになると思う。



また、子ども議員のみなさんを対象にしたアンケートでさまざまな意見をいただきました。意見の一部をご紹介します。

- 名古屋のことがよく分かったし、名古屋をもっと知りたいと思った。
- 子ども市会に参加する前よりも、名古屋のことを好きになった。
- 普段行けないような所に行けて良かった。
- 陸前高田市のビデオレターを見て、陸前高田市の状況がよく分かった。
- 子ども議員の活動を学校の友達にも知ってもらうために、活動報告書を作った。

- 東日本大震災の被害のあった地域まで行って、ボランティア活動をし、人々に必要とされている物を送ると良いと思う。
- テレビ中継・手紙など、被災者の方々と一対一で話すコミュニケーションできる機会を設けると良い。
- 動物愛護センターに行って、命の大切さを改めて考えた。そこで考えたことについて、チラシを作って配ったり、ポスターを作って張ることができたら良い。

名古屋市の本会議・委員会のようにすを見てみよう！

●ホームページで議会中継を見よう

名古屋市ウェブサイト(市会情報)では、本会議・委員会の生中継および録画中継をしています。録画中継では、過去1年分の本会議・委員会を視聴することができます。

●議会を傍聴しよう

本会議を傍聴したい方は、本会議の当日、市役所本庁舎1階の一般傍聴用階段を上って、3階の傍聴席入口(車いすの方はエレベーターを利用し、本庁舎3階の車いす用傍聴席入口)で、傍聴券を受け取ってください。

委員会を傍聴したい方は、委員会の当日、東庁舎2階の市会事務局議事課で、傍聴許可証を受け取ってください。

ひとくちコラム～市会のしくみ～

市会は年4回、2月、6月、9月、11月に開かれ、それぞれ14日から30日ぐらいの間、会議が行われます。これを「定例会」といいます。また、急に相談することができたときは「臨時会」が開かれます。

本会議 議員が全員集まる会議を「本会議」といいます。本会議は、市民のために市が何をするかを最終的に決める会議です。

委員会 市にはいろいろな仕事があるので、本会議だけでは十分に話し合いができません。そのため、本会議で決める前に、仕事を種類ごとにつかに分けて、くわしく調べ、意見を出すなど、十分話し合いをします。このように専門に分かれて話し合うところを「委員会」といいます。